

開校当時の校門と校舎

1917年(大正6年)に修猷館寄宿舎を仮校舎として開校。1918年12月現地の木造校舎に移転しました。



講堂兼体育館

1966年、創立50周年記念事業の一環として7月に落成。同10月に福高研修学園と食堂が落成。

パティオ(中庭)

スペイン・バルセロナで活躍中の外尾悦郎氏設計・建築。創立80周年記念事業として1998年完成。その後手が加えられ、1999年3月に外尾氏による最終工事が行われました。



2017年に創立100周年を迎える我々が母校。周年事業として整備された学び舎とともに、母校の歴史を振り返ってみましょう。

関西朝ぼらけ



発行責任者
関西福中・福高同窓会
鈴木 庸子(高20)
西宮市東山台3-10-4
TEL&FAX:0797-61-3758

創立百周年事業の進捗状況報告

記念事業等について

- 奨学財団の設立
奨学金控除を受けられる公益財団法人を設立し、①奨学金交付事業②海外研修補助事業③留学生との交流事業④伝統文化鑑賞補助事業等を在籍する生徒に対して、世界を舞台に活躍できる人材を育て、もって福岡県学校教育の発展向上に寄与する
- 施設関係について
①校舎大規模改造(耐震補強)工事↓全額県負担
②百周年記念講堂の建設(県に要請済)
③講堂の設備：空調・可動式椅子・緩帳等予定
④復原教室の設備
※福高通信朝ぼらけ第106号から、記念事業等について一部抜粋しました。

青春群像 貫け福高魂



図書館・福高記念館

1987年5月、創立70周年記念事業として落成。

福中・福高同窓会

会長 新宮 松比古(高9回)

【事務局】

〒812-0043 福岡市博多区堅粕1-29-1福高記念館3階

TEL092-641-7258 FAX092-641-3923 f-chiyogento@alpha.ocn.ne.jp

常任幹事会報告

◎幹事長
今年度から会則を変更し、幹事長・事務局長を幹事長に一本化しました。片江前幹事長(高17回)が福岡へ転居のため、伊達幹事長(高22回)へバトンタッチ。強化のため副幹事長に澤和彦さん(高24回)を迎えました。

◎企画運営部

同窓会活性化のために、総会・新年会・ピアニティーなどの年中行事の他に、昨年は酒蔵見学会、福高ラビーOB大学生応援会など実施しました。新たな企画・イベント提案をお待ちします。

◎組織運営部

山本前委員長が会長就任のため、中野委員長が就任。学年幹事がいない学年をなくすために頑張ります。

◎文書広報部

今年度は初の試みとして、関西朝ぼらけを従来の4ページから倍の8ページにしました。読み応えはありました。読みにくい原稿のご協力をいただき感謝しています。会員の皆様から関西朝ぼらけに気軽に投稿していただきますようお願いいたします。

◎ICTサービス部

同窓会からのいろいろ

同好会便り

どんたく会(ゴルフ同好会)

◆4月14日春の例会はよみうりウエストで

約30年近く続いているどんたく会は、春秋の年2回のゴルフ競技会を開催しています。次回57回は4月14日(火)、よみうりウエストで行います。スコアはともかく同窓の友とゴルフを楽しみたい方気楽に参加ください。

幹事/村嶋紀久男(高17回)

terra@kcc.zaq.ne.jp TEL 0797(22)9438

うろろう会(鶴鷺・鶴鷺会)

◆毎月最終土曜午後例会

「勝つて奢らず、負けて落ち込まず」をモットーに、皆が好きな囲碁を楽しむ会です。毎月1回、最終土曜日の午後の例会で対局を楽しみ、その後近くで軽く一杯やって親睦を深めています。また、修猷館の囲碁同好会と年3回対抗戦・懇親会を開催しています。

現在の会員は中20回(92歳)から高31回までの16名です。初級者もいます。年齢、性別の別なく会員を募っています。私達と一緒に囲碁を楽しみませんか。

幹事/中村龍彦(高12回) 携帯090(7413)3070

関西福中・福高同窓会のHPにアクセスを

同窓会のお知らせなどを掲載しています。Facebookも関西福中・福高グループがあります。ぜひアクセスしてください。

<http://kfmhs.web.fc2.com/>

■平成27年度事業計画■

| 行事 | 開催日 | 対象者 |
|---------|-------|----------------|
| 総会 | 5月16日 | 会員全員 |
| 当番引き継ぎ会 | 6月末 | 常任幹事、新旧当番幹事 |
| ピルパーティー | 8月末 | 有志 |
| 合同幹事会 | 10月中旬 | 常任幹事、学年幹事、当番幹事 |
| 新年会 | 1月下旬 | 有志 |

総会案内 & 年会費納入のお願い

第31回総会はホテルエルセラーン大阪で、5月16日(土)開催されます。同窓会活動の基本となる年会費(2000円)の納入にご協力ください。同窓会活動の発展に努めます。総会参加の方は総会時に、不参加の方は同封の振込用紙(卒業回明記)で納入してください。

弁護士 清水 良寛(高45回)

弁護士法人 淀屋橋・山上合同

大阪市中央区北浜3丁目6番13号 日土地淀屋橋ビル6階
電話 06-6202-0653
FAX 06-6202-3375
メール y-shimizu@yglpc.com

減らさんと?

タックスデザインアシヤ
兵庫県芦屋市業平町 6-11-405
☎ 0797-35-4156

税理士 宮本 直樹(高45回)

■平成26年度関西福中・福高同窓会役員■

| | | | |
|--------|----------------|-------------|-------------|
| 顧問 | 合屋 嘉人(中13) | 企画運営部 部長 | 村嶋 紀久男(高17) |
| 顧問 | 小山 富夫(高4) | | 上林 久美子(高29) |
| 顧問 | 友松 宣昭(高13) | | 立石 文彦(高36) |
| 顧問 | 山本 良雄(高22) | | 末信 雄二(高47) |
| 会長 | 村嶋 紀久男(高17) | 組織推進部 部長 | 中野 義信(高24) |
| 副会長 | 鈴木 庸子(高20) | | 宮崎 正文(高36) |
| | 井上 啓子(高22) | | 清水 良寛(高45) |
| | 岡部 和也(高28) | 文書広報部 部長 | 鈴木 庸子(高20) |
| | | | 刈田 玲子(高23) |
| | | | 成瀬 徹(高34) |
| | | | 板澤 達男(高35) |
| 幹事長 | 伊達 貞夫(高22) | | 有久 真理子(高45) |
| | 澤和彦(副幹事長・高24) | ICTサービス部 部長 | 岡部 和也(高28) |
| 会計部 部長 | 井上 啓子(高22) | | 宮本 直樹(高45) |
| | 刈田 玲子(副部長・高23) | | 高田 耕造(高46) |
| | | 監査 | 渡部 由美子(高45) |

新会長、幹事長就任、 副幹事長を新たに設置

2015年6月、会長に山本良雄さん(高22回)、幹事長に伊達貞夫さん(高22回)が就任。また事務局長を廃止し、新たに設けた副幹事長には、澤和彦さん(高24回)が就任し、新体制がスタートしました。

1人はみんなのために、 みんなは一つ(の目的)のために

会長 山本良雄(高22回)



援などを行い、大いに盛り上がりました。今後益々の充実が期待されます。

私は会長就任挨拶で「明るい同窓会にしよう」とお呼び「1人1人の力は小さくてもまとまれば大きな力が生まれる」と申し上げました。ラグビーの名言に「One For All All For One」があり、通常は「1人はみんなのために、みんなは1人のために」と解釈されています。しかしながら、私は「1人はみんなのために、みんなは一つ(の目的)のために」(平尾選手の言葉です)が正しいと思います。

昨年6月に友松会長の後を受け、関西福中・福高同窓会会長に就任した山本です。厳しい冬が終わり、生物の息吹が感じられる春となり、また、会員の皆様は何かがお過ごしでしょうか。

会長就任以来、会員の諸先輩初め同期・後輩の皆様を支えて頂き、あらためて御礼申し上げます。昨年は、同窓会幹事が大幅に若返り、若手幹事の企画で「伏見酒蔵見学」や「関西大学ラグビー同窓生応

再来年には学校創立100周年を迎えます。私は関西福中・福高同窓会を前記の言葉のように、みんなが一つの目的に向かって力を合わせて進んで行くよう、微力ながら頑張るつもりです。会員の皆様も総会やイベントなどに積極的に参加して、一緒に明るい同窓会を作っていきますよ!

若い人が活躍する同窓会に

幹事長 伊達貞夫(高22回)



か、なんとなく同窓会総会に出席し、当時幹事長の柴田さん達と総会準備のお手伝いするようになって毎年総会に参加するようになりました。

昨年、幹事長を仰せつかりましたパソコンとか、私は元々器用な方ではないので、あまり上手ではありませんが、できる限りのことをやっています。

同窓会で最近うれしなのが、関西に進学する福高生が増えたのか、総会以外に、新年会やビールパーティに大学生や卒業してすぐの若い方がたくさん来てくれる事です。

私は学生時代から同窓生と繋がりがあれば、もっと良かったのと思っています。若い方が活躍される同窓会にしたいと思っています。無理難題を持ってきてくださいます。福高の発展のために同窓生の活躍のために一緒に解決しましょう。

温かい眼差しと、時には厳しい指導を

副幹事長 澤和彦(高24回)



関西福中・福高同窓会にかかわるようになったのは、14年前に高14回の米山先輩と共に高24回が当番幹事の員として、総会のお世話をさせて頂いたのが始まりかと思えます。

その後、転職や東京単身赴任もあり関西福中・福高同窓会とは一時疎遠になりましたが、5年前に大阪に戻り、2度目となる当番幹事を4年前にするなどして、現在に至っています。

今後は、副幹事長として幹事長を補佐しながら、その役割を通じて関西福中・福高同窓会の発展に少しでも貢献できればと考えています。あたたかく見守って頂き、時には厳しくご指導頂ければ幸いです。

初夏は京都伏見散策 月桂冠大倉記念館見学と利き酒の会

十石舟で伏見の街を見物 利き酒にテンションアップ

末信 雄二(高47回)



平成26年7月5日(土)、私が勤務する会社である月桂冠の記念館見学を目的に、月桂冠大倉記念館見学と利き酒の会を開催しました。今回、高12回の先輩から高62回の大学生まで計19名、幅広い世代のお酒好き同窓生にお集まりいただきました。

当日、朝10時に集合し、まず十石舟(観覧船)に乗船。約1時間程度、酒蔵が並んだ伏見の街並みをゆつたりと楽しみました。

続いて、当社の大倉記念館見学です。大倉記念館は、貴重な酒造用具類を保存し、伏見の酒造りと日本酒の歴史をわかりやすく紹介している施設です。ピデオ上映や要予約のミニブランド「酒香房」

で麹米やモロミの発酵等、普段は見ることができない工程も特別に見学することができました。その後、お待ちかねの利き酒です。記念館限定のお酒やプラムワイン等、3種類の利き酒をした後には皆さんのテンションも次第に上がっていき、おかげさまで、たくさんのお土産品をご購入いただきました。

記念館見学後、近隣の「月の蔵人」という飲食店の昼食です。ここは、昔、当社の酒蔵として使用していた施設を改造した飲食店です。山本会長の乾杯のご発声の後、今回のために店長が用意してくれた特別メニューを楽しみながら、参加者一人一人に「利き酒セット」として3種類の日本酒(もちろん、すべて月桂冠)が提供されました。美味しい料理・日本酒と、世代を超えた同窓生の集まりに会は大変盛り上がり、予定時間を少しオーバーしながらも、高12回の中村先輩の中締めでお開きとなりました。

大変好評でしたので、平成27年度にも同様のイベントを企画・実施予定です。ホームページやフェイスブック等で案内させていただきます。だく予定ですので、お酒好きな皆さん、是非ご参加ください。お酒ダメな方も大歓迎です。

秋は関西大学リーグ観戦ツアー

麦酒片手に応援、試合結果は?? 大学生も参加してくれた懇親会

成瀬 徹(高34回)

福高OBとして、最近の最大最大の慶事の一つと言えば、2010年12月28日花園ラグビー場でのラグビー全国大会本郷高校戦での勝利でしょう。あれから4年、あの時のメンバー3人が敵と味方になって、2014年11月23日に宝ヶ池競技場対戦。同志社大(高65回末永君・高井君)vs関西学院大(高63回井之上君)に、関西福高同窓有志が観戦ツアーとして乗り込みました。

TV中継でこの観戦ツアーが紹介される中、池田さん(高45回)の御尽力で同志社大側最前列の席に皆で陣取る事が出来ましたが、ラグビー観戦には麦酒が必須ですが、ここの宝ヶ池には売店にも自販機にもないため、板澤さん(高35回)が機転を利かせてコンビニで購入して下さり、しっかりと飲ませて頂きました。ほろ酔いのせいでしょうか、我々後輩3人はばかり見ていたため、関西学院大が勝ったという以外よくわからないが本音です。一度、関西学院大・井之上君と同志社大・末永君がコンタクトして何事が話をかわしたかな?という場面もあったと思います。

試合後は、北山のカフェに場所を移して懇親会です。なんと今日出場

した3人も参加してくれるというのです。福高繋がりとはいえ、顔も名前も知らない先輩達の会合に出席してくれるというから、なんと奇特な?後輩ラガーマン達です。

結局、試合で負傷した同大・末永君(高65回)は治療に専念ということで不参加でしたが、関西学院大・井之上君(高63回)、同大・高井君(高65回)の両名が懇親会に参加していたので、我々おじさん&おばさん(失礼!)はとても楽しい楽しい時間をOBとして過ごしました。こんな会に二つ返事で参加を快諾してくれた先輩たちに福高の力を改めて感じた1日となりました。



同志社大学末永君(高65回)



試合後、関西学院大学井之上君(高63回・写真前列右)と同志社大学高井君(高65回・同中)を囲んでの懇親会

フリーアナウンサー
コミュニケーションアドバイザー
コミュニケーションデザインOffice
(株)クオリア
代表取締役
上林久美子(高29回)
kambayashikumiko@gmail.com
090-1894-2278

関西二寿会
高20回
退職後は同窓会で遊ぼう
総会で待つとおよ!

関西よいこち会
高45回
一緒に呑まんね~?
あの日の風に吹かれるばい♪

関西げたの会
高22回
年に1度の同期旅行実施中!

祝・総会
関西福中・福高同窓会
会長
山本良雄(高22回)

海外で活躍する福高生

世界を舞台に活躍する人が増えている中、2人の福高生に海外赴任生活を語ってもらいました。

最も思い出深いスペイン 晴れ、時々曇り

佐々木清美(高22回)

人生は長く、その中で思いもよらなかったシーンが用意されていたりします。私は40歳を過ぎて会社で海外担当になり、海外で約10年を過ごしました。

最も思い出深いのはスペインでした。首都のマドリッドには高速道路の環状線があり、交通状態緩和のため一部をトンネル化するプロジェクトが始まり、3年間滞在しました。単身引越して、クラウディオ・コエジョという画家の名前の付いた通りのアパートに住み、歩いて事務所に通いました。マドリッドは道路が不規則に連なり迷路のような町並みになっています。マヨール広場という憩いの広場が王宮の直ぐ前にあり、その周りには色々な酒場やレストランが連なり、また安価でとても美味しい食材を売る市場が沢山あります。



町並みは一見無計画に見えますが、実は非常に生活に便利な配置になっています。旧市街地の美しさはたえようもありません。石畳の道は狭く起伏があり、血管のように曲がりくねつ

ています。カテドラルは荘厳で、彫刻の造形、パイオルガンの響き、圧倒的な絵画など、ここには西洋文明の底力というか、偉大さを感じるものがあります。スペイン人はラテン気質の楽道家で、個性が強く、よく喋りよく笑います。海外に数年間住むと、限られた時間にその国のこと、歴史や風土を思い、史跡を訪れいろいろな思いを持ちます。昔は、ゲルマン民族の大移動など戦いながら集団で移動しましたが、今は個人が平和的に多数、大移動して混り合う時代になったように感じます。人間は本来同じだと思いますが、生まれた場所により違った生活をおくります。人間が国境を移動することで他国を理解し、より良い世界がくると思います。昨今、日中韓関係や中近東の混乱があり、ですが、表題の「晴れ、時々曇り」は将来の国際関係のあつてほしい状態を想定して書きました。国際関係は、基本的に晴れであること。しかし、時々曇りもあるが豪雨は無いというのが理想と思います。

タイ王国赴任記 穏やかな国民性に接し 快適な暮らし

岸本 将(高37回)

私は、姫路にある新日鉄住金(株)広畑製鉄所に勤務していましたが、昨年6月に常夏の国タイに転勤となり、現在は首都バンコクから南東へ車で約2時間の地方都市ラヨーン(自動車や容器缶などに使われる鋼板を製造するサイアム・ユナイテッド・スチール)という会社で働いています。

私にとっでは初めての海外勤務ですが、今ではすっかり生活に慣れ、楽しむ余裕が生まれました(写真)。



赴任直前の昨年5月に軍事クーデターが発せられ、現在も暫定政権が続いています。市民生活はいたって普通で、自由を感じたことはありません。町には屋台や飲食店が多く非常に活気があり、経済成長はやや鈍化が見られますが、まだまだ発展していく若い国という印象です。タイ料理はむせてしまうほど辛いものもありますが、総じて日本人の口に合います。ラヨーンは特にシーフードが豊富でおいしいです。また、日本人が数百人と少ないラヨーンでも、大戸屋など日本のチェーン店や日本風居酒屋がいくつあり、味は日本と変わりませんが、今までおなかを壊したことは一度もありません。

タイに来て感心したこととして、タイ人のマナーの良さがあります。私に住むサービスアパートの前は週末タイ人観光客が訪れるビーチで、家族や友人同士でごはんを敷いて食事やお酒を楽しんでいるのですが、ゴミを放置して帰る人はおらず、きれいな状態が保たれています。また、街ではクラクションを鳴らす車や大声でしゃべる人もいません。タイでの暮しが心地よいと感じるのは、こうした穏やかな国民性が日本人の気質に似ているからだと思っています。一方タイ人もすごく親日で、本当に親切に接してくれました。

夫婦で福高生

高校生のときから、あるいは卒業してからと、福高生同士が知り合い、人生を共に歩くことになったカップル。毎日が同窓会です。うらやましいですね。

高校1年で知り合って、 早や四半世紀

有久幸二朗・真理子(高45回)

1990年4月、福岡高校1年4組の教室で出会ってから早や四半世紀！ 私たち夫婦の歩みを少しだけ振り返ってみようと思います。どんな毎日が続いているのだろうとワクワクして福高に入学。1年4組は男女共とても仲良しなクラスでした。クラスマッチの打ち上げ

や、恋の浦でのアイススケート。そこからお付き合いが始まり、「一緒に関東の大学へ行こう」という目標を持ち、勉学に励みました(?!)。無事にお互いの志望大学へ進学し、4年間の楽しい大学生活。卒業後は福岡へ戻って就職した私と、自分の夢に向けて進む夫。4年の遠距離が始まります。その後2001年に結婚。広島、名古屋、そして関西と移り住み、現在に至ります。思い返してみると、あつという間の25年。これからも健康第一で、美味しいものを食べに出かけたり、共通の趣味である旅行に行ったり。妻

のお酒にウーロン茶で付き合う夫という楽しい関係を続けていけたら、と思っています。最後に、私たちの結婚式で、福高1年4組の担任だった国語科の波多野典子先生(旧姓・武藤先生)に、祝辞で朗読していただいた素敵な詩を、二部抜粋してご紹介したいと思います(まだまだこの詩のようにはいかなのですが...)。

「祝婚歌」吉野弘

二人が睦まじくいるためには愚かである方がいい
立派過ぎない方がいい
(中略)
立派でありたいとか正しくありたいとかいう無理な緊張には色目を使わずゆつたりゆたかに光を浴びている方がいい
(後略)

関西太好き!

vol.2

自然豊かな奈良に暮らして

板澤 達男(高35回)

私の住む奈良は自然豊かなところ。春日大社の林にはキツキが棲んでいますし、その気になれば鹿の角に触れたりもできます。

奈良公園ではdeer lineと呼ばれる独特の景観が見られます。鹿が広く範囲の枝葉を食べてしまうため、どの樹木もみんな同じ高さから上だけに枝が茂っているのです。下草には、

馬酔木(あしび)のように鹿が食べない草だけが生育します。芝生に落ちてくる鹿の糞も面白く、丹念に探すとルリセンテコガネという体長1cmにも満たない美しい甲虫に出会えます。彼らのおかげで鹿の糞は分解され土に還るのです。いろんなタイプ

の生き物が相互に関係して環境を作っているのです。私の住む平群のあたりは、奈良よりさらに田舎です。夜はちゃんと暗くなり冬にはきちんと寒くなる場所が番ですが、せつかく緑あつて関西に居りますし、職場の

は森があり多くの種類の野鳥が棲んでいます。愉しげな鳴き声はとても気持ちのよいものです。九州で生まれ育った家内と私ですが、故郷を離れ関西の端っこで家族になりました。子宝にも恵まれ、力を合せて子育てしてきました。私たちの故郷となつて、今では関西弁で生意気を言う年頃になりました。

福高の人間ですから地元が番ですが、せつかく緑あつて関西に居りますし、職場の



近所に広がる田園風景



ルリセンテコガネ

大阪はもちろん、京都に出掛けたり神戸に行くこともありますから、これからの面白そうな界隈や好きな風景を探していこうと思います。

今日も博多弁 総会当番幹事がきっかけ

武尾数久・愛恵(高48回)



48回生には福高生夫婦が10組近くおり、うち幹事がきっかけとなつたのが3組。未婚の男子と女子をくっつけようとする同級生たちのタクラミに、私たちがまもなくまわり、2014年3月に結婚しました。何ともお節介な友人たちには、感謝しています。

2012年6月の福中・福高同窓会総会は、私たち48回生が当番幹事を務めさせていただきました。懇親会では、組体操の五段ピラミッドや「FHS48」のパフォーマンスなど、ステージでの催しに大きな掛け声と拍手をいただき、グッズも完売

して何とか無事に終了。皆で同窓会のために費やした時間は、長かったけれどとても良い思い出です。そして私たち二人にとっては、これが始まりとなりました。48回生には福高生夫婦が10組近くおり、うち幹事がきっかけとなつたのが3組。未婚の男子と女子をくっつけようとする同級生たちのタクラミに、私たちがまもなくまわり、2014年3月に結婚しました。何ともお節介な友人たちには、感謝しています。高校時代という様々なものを純粋に吸収する時期を、同じ場所ですごしたことは、お互いの安心の源となつています。また、仕事の合間の貴重な時間を母校のために使うこととする価値観の一致があること。振り返れる過去の思い出が楽しく、実家が近くて帰省が楽。そして、毎日博多弁の会話でリラックスできること。夫婦で福高生とは、とても幸運だなと感じる日々です。折にふれて福岡が恋しくなりませんが、関西では日本文化を常にどこかで体感できるのが嬉しいですね。京都の紅葉や菓子処。大阪では歌舞伎に文楽、落語に漫才。どこか福岡に似た神戸の街。いつでも堂々と博多弁で話しながら、これからの人生の日々を楽しんでいきたいと考えています。

